

リーディングDXスクール事業【実践事例】

多度津町立多度津小学校（香川県）【指定校】

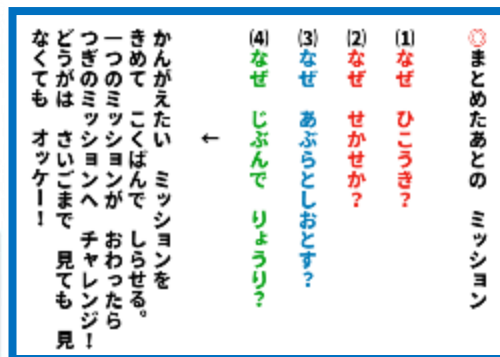
【取組内容】「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実（複線型授業）

【実践例①】1年生 国語科

「サラダでげんき」

物語の大体を捉える方法を習得した後、個々に疑問に思ったことを解決する複線型授業を行った。

本文を読んで出てきた子供たちの疑問を解決する方法や場所、誰と学ぶかなどを自分たちで決定する場面を設けた。自己選択することで、意欲的に学習する姿が多くみられた。



【実践例②】3年生 社会科

「火事からくらしを守る」

「学校が火事になったらどのような人々が、どんな活動をしているのか」という単元を貫く問題から、調べ学習を発展させた。消防署・病院・警察・水道局・電力会社等、それぞれの施設についてインターネットや電話での取材を通して調べた。調べたことを班ごとに発表し、聞いている児童が質問をする形で話し合いを行った。様々な方法で調べることで、多角的に思考を深めることができた。



リーディングDXスクール事業【実践事例】

多度津町立多度津小学校（香川県）【指定校】

【取組内容】「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実（単元内自由進度学習）

【実践例】 5年生 国語科「心の動きを短歌で表そう」
算数科「面積」

国語科と算数科の2教科を同時進行で単元内自由進度学習を行うことで児童の選択肢を広げた。各教科の単元の最終目標に向けて一人一人が自分で計画を立て、学習方法等を選択しながら学習を進めた。

問を見出す

国取り合戦の
決着を正しく
知るために面
積の出し方を
知りたい。

短歌バトルで
勝つために短
歌を推敲する
力を付けたい。

自己選択

教科、場所、
課題、人を選
んで取り組む。

他者参照

児童同士、具体物で操作
したり学んだりしたこと
をタブレットで共有する。

